

の光合成を利用した太陽電池

吉野研究室

コアタイム 15:00~18:00

# 15

熱中症回避のための視覚、聴覚、触覚へ刺激する認知方法の検討

サレジオ工業高等専門学校

吉野研究室

指導 輝明

コアタイム 14:00~15:00

SALESIO

## 熱中症回避のための視覚、聴覚、触覚へ刺激する認知方法の検討

サレジオ工業高等専門学校 宮澤 輝明

電子通信研究室(吉野研究室) 指導教員 吉野 純一 教授

**1. 目的**

猛暑日が続き熱中症が多発  
 熱中症防止のため熱中症計が普及  
 しかし  
 既存の熱中症計では熱中症の危険度が目や耳が不自由な人には伝わりにくい  
 また  
 高齢者に関しては認知時にも発生!  
 そこで  
 認知を向上させる熱中症計の開発

**2. 熱中症計とは**

熱中症計とは  
熱中症の危険度を示す機器

機能

- ① 湿度と相対湿度を測定
- ② WBGT (暑さ指数) を算出
- ③ 液晶モニターやブザーで危険を知らせる

**3. 検討中の熱中症計の概要**

触覚刺激を加えた熱中症計の構成

環境データの取得 → 熱中症の危険度を判断 → 熱中症の危険度を伝える

**4. まとめ**

本研究内容  
熱中症回避のための認知方法の検討

検討内容  
視覚、聴覚刺激のほかに触覚刺激の検討  
特に、試作時に注目

**5. 今後の展望**

- 現在できているセンサ類の実環境による動作試験をする
- 振動モータ周辺についてはまだ構想段階なので、実装する

